

＜ イ ベ ン ト 報 告 ＞



「ムスリムのための助産所開設事業」のテーマで報告の冒頭のスライド

よこはま国際フォーラム参加：フォーラム初日 2/3(土)の午後、PIHS とともに取り組んだ 15 年間の母子保健の活動、その集大成であると同時に新たな出発点でもある助産所開設の事業について、参加いただいた 17 名の会員・市民と共有しました。

また、ムスリム女性の問題に詳しいミンダナオ出身アガリン・長瀬さんとイベントボランティアの大学生・倉山さんも参加し、別室で開催されたハンディクラフトの紹介・販売も手伝ってもらい、昼食をとりながらのミーティングでは、若い世代にも焦点を当てた企画を、新年度の活動に組み込むなどの意見をいただきました。



展示・物販コーナーで、団体ブース担当のアガさん(左)と香月理事

＜ 参 加 予 定 イ ベ ン ト ・ そ の 他 の お 知 ら せ ＞

毎月第 4 土曜例会 (4/28, 5/26, 6/23, 7/28) 13:30-15:00 区民交流センター・フリースペース (現地報告、打ち合わせ)
 毎月第 2 金曜例会 (5/11, 6/8, 7/13) 13:30-15:00 本部事務局 (イベント準備・切手整理他の作業)
 5月 19-20 日(土・日) 10:00-17:00 あーすフェスタかながわ 2018 あーすプラザ(JR 根岸線本郷台駅 3 分)
 6月 10 日(日) 13:30-15:00 第 18 回通常社員総会 区民交流センター・会議室 4(終了後 17 時まで交流会)
 交流会では、今年からスタディツアーや学習会の企画、現地事業モニター担当のボランティアスタッフとして、活動に関わるようになったアガリン・長瀬さんによるミンダナオ報告などを予定しています。

＜ 感 謝 ＞

* ご寄附ありがとうございました('18.1.23~'18.4.22)

社員会員、定期支援賛助会員の皆様には、会費に加えて、各種ご寄附、ご協力をありがとうございました。ここでは随時ご協力の賛助会員・一般市民のご寄附(書き損じ葉書・古切手、物品寄付含む)についてお名前を記載させていただきます。(敬称略)

(個人情報保護のため、ホームページ用にはお名前削除させていただきました)

* 助産所事業へのご協力ありがとうございました。今しばらく支えが必要です。よろしくお願いいたします。

P 3 でご報告のように、出産介助などの助産所本来の業務は、行政の許認可を待っている状況ですが、皆様の多大なご協力で完成した助産所は、地域の医療センターとして機能しています。本年度はこの医療活動を担う有資格助産師と看護師、計 2 名の医療スタッフの給与を支援する予定です。引き続き医療支援会費やご寄付によるご協力をお願いいたします。

＜ 事 務 局 日 誌 よ り ＞

1/30-31 会報92号発送作業(事務局) 2/3 よこはま国際フォーラム 2018 (香月・村山・藤川・上田・斉藤・沖・アガ・倉山・山崎)
 2/2, 3/2 金曜ボランティア作業 (河原・中島・香月・高山・村山・山崎・アガ・藤川・関) 2/23 フクオへ古切手10kg送付 3/2 五十嵐監事 (WE21ジャパンみどり代表) 来局活動報告監査 3/5 COWHEDより注文品届く 3/9 倉山さん来局、フェイスブック打合わせ
 3/10, 11 市民活動フェア(村山・藤川・斉藤) 3/17 拡大理事会 3/25 カモンマーケット(為川・中島・山崎) 2/15, 17, 28, 3/13, 20, 21, 4/6, 10 ホームページ更新作業(高山) 4/15-22 会報93号編集作業(恩田・事務局)

＜ 会 員 情 報 ＞

('18.4.22 現在)

<退会> 賛助 3(長い間のご協力感謝申し上げます) <会員総数> 社員 48 賛助 240 (うち定期支援 207)

＜ 会 員 募 集 ＞

医療や自立事業支援会費：	月額 1,000 円 (年 12,000 円)
教育全体支援会費 (又は小学生奨学金・給食支援)：	月額 500 円 (年 6,000 円)
ハイスクール生徒奨学金支援会費：	月額 1,500 円 (年 18,000 円)
カレッジ学生奨学金支援会費 (新規支援について)：	月額 4,000 円 (年 48,000 円)
あしなが奨学金 (ブラクール出身カレッジ学生全体支援)：	月額 2,500 円 (年 30,000 円)
チボリ子ども支援 (SCMSI 校運営支援、希望者には里子ご紹介)：	月額 2,000 円 (年 24,000 円)

(上記支援会費に加えて、運営費充当の月 500 円をご負担いただく社員会員も募集しています)

＜ 編 集 後 記 ＞

P 6 まで書き終えて窓外に目をやると、真夏を思わせる日差しのもと新緑がキラキラしていました。

間もなく始まる連休、爽やかな陽気の中リフレッシュしたいのですが、熱中症にも気を配る必要がありますね。(山崎)